

おもしろ社会③④ (歴史編)

Itadaki Taisuke
板垣退助
1837-1919年 維新派

我死すとも
自由は死せず



明治時代 (3)

問題 自由民権運動と国会開設について、問題文①～⑤の誤りをそれぞれに見つけ、その部分に下線を引き、右の欄に正しい答えを書きましょう。

	問題文	正しい答え
①	明治新政府による政治は、当初、会津藩と長州藩の元藩士が中心となって独占的に進められた。	
②	国会開設を求める声が次第に高まり、民選議員設立建白書を作成した木戸孝允 <small>きど たかよし</small> らが自由民権運動を先導した。	
③	憲法を制定するため、伊藤博文らを派遣して、専制君主の国家であったロシアのワイマール憲法を調査させた。	
④	日本の憲法は、「日本国憲法」といい、天皇が国民に与えるとい形で公布された。	
⑤	国会開設に向けて、大隈重信 <small>おおくましげのぶ</small> の立憲民主党、板垣退助の自由党など、政党が結成された。	
⑥	明治の国会は、「帝国議会」とよばれ、参議院と衆議院の2院制であった。	
⑦	はじめての選挙の選挙権は、満20歳以上の男子で、直接国税を15円以上納めている国民に限り、認められた。	

解答

itagaki taisuke
板垣退助
1837-1919年 福英派

我死すとも
自由は死せず



問題 自由民権運動と国会開設について、問題文①～⑤の誤りをそれぞれに見つけ、その部分に下線を引き、右の欄に正しい答えを書きましょう。

	問題文	正しい答え
⑧	明治新政府による政治は、当初、 <u>会津藩</u> と長州藩の元藩士が中心となって独占的に進められた。	薩摩藩
⑨	国会開設を求める声が次第に高まり、民選議員設立建白書を作成した <u>木戸孝允</u> らが自由民権運動を先導した。	板垣退助
⑩	憲法を制定するため、伊藤博文らを派遣して、専制君主の国家であった <u>ロシア</u> の憲法を調査させた。	ドイツ (プロイセン)
⑪	日本の憲法は、「 <u>日本国憲法</u> 」といい、天皇が国民に与えるとい形で公布された。	大日本帝国憲法
⑫	国会開設に向けて、大隈重信の <u>立憲民主党</u> 、板垣退助の自由党など、政党が結成された。	立憲改進黨
⑬	明治の国会は、「帝国議会」とよばれ、 <u>参議院</u> と衆議院の2院制であった。	貴族院
⑭	はじめての選挙の選挙権は、満 <u>20</u> 歳以上の男子で、直接国税を15円以上納めている国民に限り、認められた。	25

